



## 恒例福祉バザーに参加して

野地 熱

昭・47・産専

今年で十何回かバザーに参加させてもらいました。年々盛大になってゆきます。やって来る人も若い人からお年寄りまで、外国人と、沢山の人がやって来ます。

毎年来る元気なお年寄りが、今年もやっぱりやって来ました。「内の息子も早大なんだ」又おばあちゃんが「内の孫も早稲田なんだ」と自慢しにやって来ます。早稲田の出すバザーの品物はとてても良い物なんだと言つて喜んで貰つて行つてくれます。我々も元気なお年寄りと値段の交渉をして(値段の交渉に負けて)買って行つてくれると本当に良かっただと思ひます。(ここではお年寄りと書くとおばあちゃんの)交渉に負けて安く売つてしまします。女性陣はしっかりしていて午前中は絶対に値引交渉に応じません。しっかりとしめた値段で売つて福祉に少しでも役立つようとしています。その点男性はどこか甘いところがあつて、すぐ交渉に応じて安く売つてしまします。でも我々はお年寄りが喜んで買って帰る姿が嬉しく、又来年も元気な姿で来てほしいと思います。

最後に、今年もやっぱり女性が

しっかりして頑張っています。

我々男性も女性を見習つてやさしい心を持ち、しっかりした態度で頑張りたいと思います。おじいちゃん、おばあちゃん来年も元気なお姿をお待ちしています。

## 奥島総長杯ゴルフ大会開催

一調布稻門会ゴルフ部大活躍

下村 邦夫

昭39・法

平成十三年十一月十二日、埼玉県飯能市の久邇カントリークラブにおいて第二回早稲田大学奥島總長杯争奪全国支部・東京区部・市部対抗ゴルフ大会が開催された。

この大会は早大校友会事業委員会が主催し、五年後に迎える創立百二十五周年を機に、新世紀にふさわしい「グローカル（グローバル&ローカル）ユニバーシティ」の実現を目指すための募金活動の一環と併せ全国支部相互の更なる懇親を深めるため開催されたものである。

当日は久邇カントリークラブをすべて借り切り、東京市部・区部、大学本部は勿論、遠路仙台・秋田、群馬、山梨、埼玉からも腕自慢の校友が参加、総勢一四〇名の盛大

手ゲット！ネット74・2の35位、賞品は「苗場プリンスホテルペア招待券」。「ところで誰と行くんだね」と贅美、冷やかしの内、

続いて下村選手がネット72・2の8位「全日空国内ペア往復航空券」を獲得。喜ぶ本人に笠原会長

「奥さんに言つとくよ」と他人との利用不可とのクギをさす。

賞は逸したもの、香山選手ネット77・6笠原選手ネット81・

4と善戦。「調布稻門会ゴルフ部ここに在り」の一日であった。

三回戦 横浜C 三勝二敗

四回戦 府中 五勝〇敗

右のように三回戦までは誰かが負けると誰かが勝つて際どい一勝

差で勝ち進みましたが、優勝決定

戦では、お隣の府中チームと対戦し、ここでパワーが爆発して対手には気の毒でしたが全勝して優勝しました。

早いスタートの調布チームが終了してから最終組が終了するまで二時間以上の差が生じたが、「絶対に退屈させません」との事務局の配慮?により調布チームは本会前には既に相当出来上がった次第である。

## 第一回オール早稲田団体碁賽（首都圏）

調布チーム堂々の優勝！

早川 政夫

昭30・商

平成十三年九月三十日（日）に

日本棋院市谷本院に於いて校友、教職員、サークルOB・現役も含めた新しい試みのイベントとして

剩余金を大学の百二十五周年募金と閉幕会（現役）に寄付する主旨で一チーム五人編成の団体戦（ハンドicap戦）が行われました。

調布稻門会有志により一チームを編成して参加しました。

当チームはCクラスに所属して、このクラスで見事優勝（一位）し

た次第です。

### ●出場選手と編成

・主将 沢井四段・副将 武田

三段・三将 塩沢二段・四将

大谷二段・五将 芳賀治初段

・補 早川一級

### ●対戦チームと成績

一回戦 混成A 三勝一敗

二回戦 渋谷 三勝一敗

三回戦 横浜C 三勝二敗

四回戦 府中 五勝〇敗

前島 廣司

昭32・法

## 調布の話②

布田五宿

前島 廣司  
昭32・法

▼調布に「布田五宿」なる宿場ができるのは、一六〇四（慶長九）年、徳川幕府が江戸甲府の間に三

六次の宿場を設けて甲州街道中を完成させた時である。日本橋を起

点とし内藤新宿、高井戸宿、布田

五宿、府中宿へと続く。

▼布田五宿といわれるよう、国領、下布田、上布田（小島分村含む）、下石原、上石原に五つの村がそれぞれの宿場を持ち、打込勤

（うちこみづとめ、複数村が一宿

成績発表と閉会式が終了して、早や薄暗くなつた街角でささやかな祝勝会を行ない、お互の健闘を称え合い、調布稻門会の面目もいささか立つて良かつたなあと語り乍ら、気持良く帰路につきました。



としての役割を担う)をはたして  
いた。布田は五宿の総称である。

今の国領駅近辺から西調布駅あ  
たりまで長々と約三キロほど伸び  
た宿駅で、いずれも街村的集落を  
なし、街道をはさんだ屋敷の裏側  
は平坦で高燥な畠地と野間(雜木  
の野原)であった。

▼当時の甲州街道は、参勤交代で  
高嶋・高遠・飯田の信州三藩が行  
列通行した。また江戸城に危急が  
生じたとき徳川氏の故地である甲  
州へ直ちに退去できるよう両地  
直結の軍事的道路として設計、管  
理されていたといわれ、東海道や  
中山道などと比べて通行人が少な  
く多少閑散とはしていたが、甲州  
郡代や幕府役人、諸藩の武士たち  
がかなり頻繁に往復した。商人や  
一般の旅人も行き来した。

▼このようないわゆる街道筋にあつて、布  
田五宿には参勤交代大名の宿泊す  
る本陣や脇本陣がなく、また商人  
などが泊まれる旅籠(りょらう)にしても九軒  
あるに過ぎなかつた。府中宿や八  
王子宿などと違つて、いつの時も  
極く寂しい宿場であつたといふ。

なぜならば、昔の旅人は早朝日  
本橋を出立して軽く歩いても、当  
日の夕刻には府中宿に着いてしま  
い、宿泊は府中宿になるのが普通  
(逆方向も同様)であつたから。  
▼すなわち、布田五宿は立地が中  
途半端に位置していたがためであ  
り、必ず旅人に遊泊してもらうと  
いう重要な機能がはたせなくて、

人馬による輸送業務が主力になら  
ざるを得なかつた。俗に言う「間  
(あい)の宿」に甘んじていた。

▼布田五宿の各宿は、人や物資を  
運ぶための人馬の世話をする問屋  
場を一軒ずつ持ち、下りは高井戸  
宿まで、上りは府中宿まで輸送に  
ずつに分担交代して行つた。

当番の期間中には一定数の人足  
と馬(二五人二五頭)を確保し、  
常駐させねばならなかつた。これ  
らは「間の宿」を賄う住民には大  
変な負担があつたようで、一時幕  
府から人馬養い料の名目で補助金  
を貸与されたことがあるという。

▼余談ながら、調布の町は布田五  
宿が核になって発展してきたが、  
今もつてこの歴史の中に併んでい  
るような様相に出会う時がある。  
(文献資料、調布市図書館「調布  
市史」「調布市の歴史」)

### ナレオ・パーティーに参加して

諸岡 不二男

昭・29・商

「早稲田大学ナレオハワイアン  
ズ」創立五十五周年の記念演奏会  
が七月二十日に品川の新高輪アリ  
ンスホテルで行われた。

当日、笠原会長と、ホテルの会

場に着くと、エアコンが心地よく

う満席。急速受付で立川稲門会の

鶴海さんにお会いして、お礼を述べ

べ、全参加者に渡される「レイ」

学佐藤副総長に売上金の中から百  
二十五周年記念事業への寄付金の  
贈呈が行われた。全く楽しい夕べ  
の一時だった。そして外は猛暑、  
ネオン瞬く品川の夜を後にした。

### 奥島総長と 大学創立記念募金と私

大谷 晓

昭33・法



第二十三回三多摩稲門連合大会  
が十月十三日に早稲田ガーデンハ  
ウスに於いて開催され、元木副会  
長と涉外担当の私の両名がこれに  
参加しました。

卒業以来四十三年ぶりの早稲田  
であり、高田馬場から早大正門行  
きのバスを降りて大隈講堂前に立つ  
時は懐かしさで胸が一杯となり  
ました。

大会は、三多摩稲門代表、校友  
会代表幹事、大学募金部長の挨拶  
に続き、奥島総長のご挨拶があり  
ました。当然、総長を拝見するの  
は初めてであり、御氏名も初めて  
確認させていただいた次第でした。

会場は、後の懇親会を行なうべ  
く数脚の机を残して全部撤去され  
て居り、一〇脚程の椅子が後方に  
ありました。それ等も出席者の私  
物等置かれていたので、総長以下  
全員が立ったままでの大会でした。

私は元木副会長がいることでも  
あり、各氏の挨拶を聞きながらカ  
シヨット、私は何とも説明し難い  
感動を覚えました。総長は懇親会  
で「人生劇場」を歌われましたが、



のどうぞ」と言って撮ってくれ  
ました。私のカメラを持っての動  
きはやや派手であり、秘書が私を  
マーカーしていったのでしょうか。こ  
の間僅か二〇秒位のことであり、  
私は「有難うございました」とやっ  
と言つたことのみ覚えております。

四十三年ぶりの早稲田大学で、  
約一時間余り後での総長とのツー  
ショット、私は何とも説明し難い  
感動を覚えました。総長は懇親会  
で「人生劇場」を歌われましたが、

経つのも忘れていた。

やがて九時、終演の時間となり、  
メラ片手に動いておりました。最  
大の目標は総長であり近くに行く  
ステージでは主催者から早稲田大

声量があり本当に堂々たるものでした。そしてこの感動を忘れない内、記念募金に応じなければならぬと決心したのです。

次の十月二十七日の小金井稲門会に川島幹事と出席致しました。国分寺の早稲田実業の新校舎での来賓挨拶、総会議事は全員着席出来る会場で行なわれました。総会後の別会場での懇親会で、大学募金課長が三多摩稲門会の益々の協力を訴えました。私は三多摩稲門連合大会での総長との感動の場面を話し、募金手続きの説明を受けました。

その後『ワングル同好会』に参加して大学に行き、募金課長に総長の写真を届け、十一月一日に寄付金を送金した旨を伝えました。

私は『西昌稲田キャンバスツアーパー』の参加も含めて、大学への愛校心を自覚させられました。「早稲田大学校友で稲門会会員で本当に良かった」と思うと、樂しくなる毎日となつております。

## ホームカミングデーにて

大谷暢廣  
昭32・法

平成十三年十月二十一日ホームカミングデーに招かれて四十五年ぶりに母校を訪れました。今年は三十六回目を数え、招待対象は昭和二十七年(卒業後五十年目)と昭和三十一年(同四十五年目)昭和四十二年(同三十五年目)昭和三十二年(同四十五年目)昭和四十三年(同三十五年目)昭和四十四年(同三十五年目)昭和四十五年(同三十五年目)昭和四十六年(同三十五年目)昭和四十七年(同三十五年目)昭和四十八年(同三十五年目)昭和四十九年(同三十五年目)昭和五十一年(同三十五年目)昭和五十二年(同二十五年目)卒業の者達でした。当日は午前中、戸山キャンパスで記念式典と招待業者の達でした。



を頂戴して帰る事が出来ました。因みに当日の福引大会での売上金は約千六百万円となり、その内八百万円を創立百二十五周年記念事業募金として大学に寄付する事が出来たようです。周知のとおり現在大学は西暦二〇〇七年を第二世紀の幕開けと位置付け新しい早稲田大学の姿であるグローカルユーバーシティの実現を目指し抜本的改革を推進しています。「独創的な先端研究への挑戦」「全学の生涯学習機関化」「地球市民の育成」を目標とし新世紀にふさわしい大学の構築を目指すということです。この実現に向け現在募金活動が行なわれております。法人百億円、個人百億円、合計二百億円の目標をかげ全校友の支援を呼びかけている訳です。微力ながら校友の一人として母校発展の為誠意努力したいと念願する次第です。

## キャンバスツアーパー

山崎正昭  
昭34・商

年別懇談会がおこなわれ、午後より本校に移り園遊会、福引抽選会が行なわれました。主な役目は当日のメインイベントであったお楽しみ福引券の拡販にありましたが、幸いに会の皆様のご協力により四十枚を消化することができました。大隈講堂を行なわれた抽選会では夢の自動車はともかく数々の賞品

を頂戴して帰る事が出来ました。まだ夏の葉が茂る樹木に朝の日が遮られ薄暗い。中央の広場に立ち大隈銅像の背後から大隈講堂を見通すキャンバスツアーパー、誰の記憶にも残る学び舎の原風景だろう。



## 中村不動産管理株式会社

代表取締役 中村俊一  
〒182-0024 東京都調布市布田一丁目一  
電話 (0424) 821-1033  
FAX (0424) 821-1034

## 不動産賃貸

取締役副社長 林清一  
〒182-0025 東京都調布市上石原二丁目一  
電話 (0424) 821-1033  
FAX (0424) 821-1034

## ギフト

元老院副社長 中村俊一  
〒182-0035 東京都調布市上石原二丁目一  
電話 (0424) 821-1033  
FAX (0424) 821-1034

## 堀紙管株式会社

会長 秋山一  
(昭22・政経卒)  
〒182-0017 調布市深大寺元町二丁目一  
電話 (0424) 821-1030  
FAX (0424) 821-1031

## 桜田俱楽部

東京テニスカレッジ

会長 秋山一  
(昭22・政経卒)  
〒182-0017 調布市深大寺元町二丁目一  
電話 (0424) 821-1030  
FAX (0424) 821-1031

## 石井自動車株式会社

元老院副社長 中村俊一  
〒182-0006 東京都調布市西つじヶ丘二丁目一  
電話 (0424) 821-1033  
FAX (0424) 821-1034

新車・中古車販売(国産・輸入)  
車検・一般整備・板金・塗装

御宴会・俳句会・御法事

元祖 島田家

元老院副社長 中村俊一  
〒182-0017 調布市深大寺元町二丁目一  
電話 (0424) 821-1030  
FAX (0424) 821-1031

83-16655

# 同好会



多くの講演を聴いた。昭和二十二年十月にインドのネール首相が来校、名譽博士の式服で壇上に立たれた姿を昨日のことのように思い出す。世界を指導する大政治家を目の当たりにして感動したものだ。七〇余年の歴史を刻んだ大隈講堂も傷みがひどく、日々、補修工事に入ると聞いている。

キャンパスは校舎の改築・増築で一部高層化が進み、安部球場の跡地には中央図書館・国際会議場が建ち、総合学術情報センターに変わった。図書館の中央階段踊場に掛けられた壁画のような絵画、古木の杉並木が過去と未来を書き、平山郁夫画伯の「熊野路 古道」の大隈庭園は憩の場として開放され、樹木に囲まれた講堂裏のガーデンハウス、カフェテリア方式の学生食堂には安くてボリュームのあるメニューが並び、集う学生はカジュアルな服装で、出会った三人の学生服姿が眼にとまる。昼からキャンパスを出て、学生時代は歩く心の余裕も無かつた神田川沿いを散策。高田馬場前まで戻り軽く乾杯して解散する。頭もフレッシュアップし、天気にも恵まれ健常+αの一日前だった。

昭和二十二年十月にインドのネール首相が来校、名譽博士の式服で壇上に立たれた姿を昨日のことのように思い出す。世界を指導する大政治家を目の当たりにして感動したものだ。七〇余年の歴史を刻んだ大隈講堂も傷みがひどく、日々、補修工事に入ると聞いている。

## 太極拳

中野 完二

昭35・文

太極拳同好会が始まったのは一九八四年(昭和五十九年)四月で今

年は満十八年目を迎えます。

毎週日曜日、稽古を重ねております。調布稲門会の同好会の中でも

開催回数は最も多いはずです。

(五週目の日曜日は原則休み)

日曜日午前十時～十一時半に、

調布市総合体育館小体育室を会場

に磯田要幹事長のお世話と、私の指導で四十名余の仲間と和氣あい

あい「健康・有効・平和」を目指して、楽しく稽古しております。

調布稲門会会員とその家族だけ

でなく、近隣の地域住民の方々が多数参加してくださっています。

夫婦、親子が多いのも特徴です。

地域の方の健康づくりや交流にいささかなりと役立っているのでは

なく、近隣の地域住民の方々が

多く参加してくださっています。

今年も諸行事が予定されており、新年会、暑氣払い等、稽古後の懇親会開催も予定しています。

教室との交流が盛んでした。

今年も諸行事が予定されており、新年会、暑氣払い等、稽古後の懇親会開催も予定しています。

教室との交流が盛んでした。

今年も諸行事が予定されており、新年会、暑氣払い等、稽古後の懇親会開催も予定しています。

教室との交流が盛んでした。

今年も諸行事が予定されており、新年会、暑氣払い等、稽古後の懇親会開催も予定しています。

教室との交流が盛んでした。

今年も諸行事が予定されており、新年会、暑氣払い等、稽古後の懇親会開催も予定しています。

教室との交流が盛んでした。

なかなかと思っております。  
入会はいつでもOKです。

入会はいつでもOKです。

昨年は、四月二十九日に第一回東京都支部大会(明治神宮奉納演舞)、九月十五日に第四回太極拳祭(台東リバーサイドスポーツセ

ンター)、十一月十八日に東京都水スケート教室と合同稽古(神代植物公園自由広場)や、十一月の太極拳全国交流大会に参加など他

支部西地区太極拳の集い(昭和記念講演)、十一月二十五日お茶の水スケート教室と合同稽古(神代植物公園自由広場)や、十一月の太極拳全国交流大会に参加など他



C組 市野初段

◆将棋夏期大会は中止

右記メイン大会の他、九月三十日

(日)にオール早稲田囲碁祭(首

都圈)、十一月十八日(日)に稻

石会(国立・日野稲門会の同好会)

囲碁大会に有志が参加し、交流に

努め友好親善を深めた次第です。

当同好会では、毎月第四日曜日

の午前九時から午後五時頃まで、

菊野台福祉センターで例会を行なつ

ております。入会ご希望の方はお

気軽にお越しください。

◆将棋新春大会

一月二十八日(日)開催

各組優勝者

A組 大谷五段

B組 相原三段

C組 川島五級

◆将棋新春大会

二月二十五日(日)開催

優勝者

中野(元)三段

開幕夏期大会

各組優勝者

A組 床波六段

B組 芳賀(孝)三段

## 硬式テニス

岩崎英夫

昭34・理工

硬式テニスは誰でも何時でも手

軽に楽しめるスポーツですので、

運動不足の解消には絶好だと思います。

例会は毎月一回、深大寺の市営

コートを利用しています。

・駐車場 テニスコートの隣

十九台分 無料

会費は二百円(月当たり)、駐車場も完備しています。

今年は、市営の緑ヶ丘コート等

の利用も予定しています。

どうぞ気楽に、ご参加ください。

・場所 深大寺テニスコート

(諏訪神社の裏手)

新しい食文化をつくる  
**お米館**  
YAMADA-YA Hanaburi  
専務取締役  
秋沢淳雄  
ISO9001取得  
株式会社  
本店  
TEL(0424) 82-4585  
東京都調布市多摩川五-1-1  
TEL(0424) 82-4585

土地・建物の賃貸管理  
**東京建興株式会社**  
代表取締役  
土方貢  
〒191-0024 東京都調布市国領町七-13-1  
電話(0424) 83-1525

カメラと撮影・カラープリント  
**ホンダ写真店**  
本多和行  
〒191-0024 東京都調布市布田一-40-1  
電話(0424) 82-1327

公認会計士事務所  
税理士室 中道雄  
〒191-0024 東京都調布市波谷1-10-3  
スター・ラザ青山三-2  
FAX(0424) 5778-3443

